



大阪女学院ヘールチャペル 国登録有形文化財（建造物）登録記念講演会

ヴォーリス建築に 抱かれて



日時 2017年6月11日(日)
15:00~17:00(予定) 一般公開・入場無料・申込み不要

会場 大阪女学院 ヘールチャペル

講演

●講師



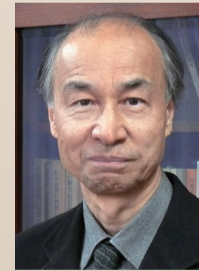
石田 忠範氏

〈石田忠範建築研究所 代表、元 一粒社ヴォーリス建築事務所 所長〉

1937年生まれ。関西学院大学法学部卒業。1961年(株)一粒社ヴォーリス建築事務所に入社し、1996~2002年同社代表取締役所長を務める。神戸女学院ジョージ・オルチン記念音楽館(1979)、大阪女学院ヘールチャペルの改修工事(1984)など、主としてミッションスクールおよび教会堂建築の設計監理に従事。共著に「ヴォーリス建築の100年」(創元社)ほか。

ウィリアム・メレル・ヴォーリス
(William Merrell Vories, 1880-1964)

1880年アメリカ合衆国生まれ。1905年信徒伝道者として来日。滋賀県立商業学校(当時)の英語科教師となる。1908年京都に建築設計監督事務所を開業(後のヴォーリス建築事務所)。キリスト教主義に基づいた建築を数多く手掛けた。
(写真提供:公益財団法人近江兄弟社)



山形 政昭氏

〈大阪芸術大学建築学科 教授〉

1949年生まれ。京都工芸繊維大学大学院建築学研究科修士課程修了。工学博士。大阪芸術大学建築学科教授。建築歴史、建築計画専攻。主に関西の建築家、近代建築を専門分野としている。W.M.ヴォーリスの建築研究には長年取り組み、「ヴォーリスの建築」(創元社)、「ヴォーリスの西洋館」(淡交社)、「ヴォーリス建築の100年」(共著、創元社)などの著書がある。

トークセッション

◎テーマ「ヘールチャペルとヴォーリス建築について」

- 石田 忠範氏 〈石田忠範建築研究所 代表、元 一粒社ヴォーリス建築事務所 所長〉
- 山形 政昭氏 〈大阪芸術大学建築学科 教授〉

[ゲスト]

- 杉本 菜々氏 〈卒業生、飛鳥計画一級建築士事務所〉
- 西村 耕氏 〈大阪女学院顧問・元院長〉

——トークセッション終了後、ヘールチャペルの見学があります。どうぞご参加ください。——

お問い合わせ

大阪女学院法人事務局

TEL : 06-6761-4013

〒540-0004 大阪市中央区玉造 2-26-54

◎主催：学校法人 大阪女学院